

公益財団法人 日本サッカー協会
2019年度 第4回理事会

追認事項

1. 各国協会とのパートナーシップに関する覚書締結の件

国際交流事業の一環として、以下の内容にてパートナーシップに関する覚書の新規締結を行った。

【新規】

1) マレーシアサッカー協会 (FAM)

目 的： 両国の各分野におけるサッカーの促進を目的とした各種交流及び知識共有。

実施事項： 下記事項について可能な限り協力していくこと。

1. 指導者養成
2. 審判養成
3. 女子サッカーの発展
4. ユース代表チーム間の親善試合およびキャンプ
5. ユース競技大会の構築および運営
6. フットサルの育成
7. 商業化および収益創出

期 間： 2019年4月5日の調印日から5年間

(毎年同日の1ヶ月前までに書面での通知がなければ5年間を限度として毎年自動更新)

＜背景及び実施理由＞

FAMより締結の提案があり、内容について折衝の結果上記の内容で締結の運びとなったもの。調印式は4月5日(金)にマレーシア首相オフィスにて、マレーシア首相、マレーシア青年・スポーツ大臣立ち会いのもと執り行った。

なお、現在パートナーシップに関する覚書を締結している協会は以下の通り。

＜アジア＞ 東地域： チャイニーズ・タイペイ、香港、モンゴル

東南地域： インドネシア、ラオス、シンガポール、タイ、ベトナム

南地域： インド

中央地域： イラン、ウズベキスタン

西地域： アラブ首長国連邦、オマーン、ヨルダン、カタール

＜ヨーロッパ＞ イングランド、スペイン、デンマーク、ドイツ、フランス、

FCバイエルン・ミュンヘン、ロシア、ベルギー

＜南米＞ 南米サッカー連盟

2. JFA アジア貢献事業 指導者海外派遣(新規)の件

(追認) 資料1

チャイニーズ・タイペイサッカー協会から、東京2020オリンピック競技大会2次予選(2019年4月3日～9日@カタール)に出場するチャイニーズ・タイペイ女子代表 GK コーチの派遣要請があり、以下の指導者を派遣した。

氏名：大友 麻衣子(おおとも まいこ)

追認事項

保有資格： JFA GK-C 級コーチライセンス

派遣期間： 2019 年 3 月 19 日～4 月 12 日